

地域活性化支援組織 LiNKs(名古屋学院大学)

活動実績調書

(1) 活動の名称	今こそITを使いこなそう！～自宅で学ぶITスタディブック～
(2) 活動の目的・成果 (※何を目指し、何が成果として得られたかについて記載)	<p>本活動は、瀬戸市の高齢者の方に、IT を身近に感じてもらい、多くの人が IT を使えるようになって Society5.0 時代の一員として活躍できるきっかけづくりを目的として活動させていただきました。これまで講習会に参加しづらかった方にも IT に興味を持ってもらえるよう、学生自身も学部教育等で学んできたコンテンツ作成の技術のもと、ティーチングを十分に意識した動画やスタディブックを作成することで IT スキルだけでなく、社会人として必要なスキルも向上させることができました。また、本企画では 87.5%の方に満足いただけたとともに、継続的におこなっている本活動に「初めて参加する」という市民の方に多く参加していただくことができました (87.5%)。</p>
(3) 活動の実施内容 (※活動の実施方法、時期、場所、回数、市民等への周知方法、参加人員等を含め、その内容を具体的に記載)	<p>日 時：募集期間：10月12日（月）～10月26日（月）※消印有効 発送日時：11月24日（火）</p> <p>活動場所：名古屋学院大学名古屋キャンパスおよびオンライン（制作および配送作業）</p> <p>参加人数：学生 39名 応募者 128名</p> <p>実施内容：瀬戸市の高齢者の方を対象として、コンピュータやタブレットの基本操作からZoomなどSNSの機能等をわかりやすくスタディブック3冊と解説動画（DVD）2枚にまとめて配布しました。</p> <p>周知方法：広報せと10月1日号に掲載させていただきました。また、ラジオサンキュー様、グリーンシティケーブルテレビ様にて告知させていただきました。さらに、学生が制作したチラシをコンソーシアムせと様や支所等計24か所に設置させていただきました。</p>
(4) 活動実施上の工夫 (※活動の趣旨・目的達成のため、特に創意工夫した点について記載)	<p>高齢者の方にわかりやすいような工夫をして作成しました。スタディブックでは文字の大きさや写真・イラストを多く使うこと、囲みや番号でどこを説明しているかわかりやすくするなどの工夫をしました。解説動画では、字幕をつけることや操作する場所に囲みをつけ大きく表示すること、進むペースをゆっくりにするなどの工夫をしました。また新型コロナウイルスの影響下、大学コンソーシアムせと様にも相談・打ち合わせをしながら、発送や連絡先・郵便物の受け取り周知方法などについて工夫をしました。</p>
(5) 活動実施上の反省点 (※具体的な反省点等について記載)	<p>新型コロナウイルスの影響で、打ち合わせ・作業の場所を確保することが難しく、当初予定していたスタディブックの発送日より遅れが生じてしまいました。また、質問会を開くことを検討していましたが、同理由から実施することが難しく、準備していた個別対応をおこなうことが叶いませんでした。来年度以降は時節をみながら対面型の質問会・講習会の開催等に向けて更なる工夫を考えております。</p>